

副詞“在”が表す [進行] について<sup>(1)</sup>

## A Semantic Analysis of Adverb “zai (在)”

青 木 萌

要旨：本稿は副詞“在”は [進行] と解釈するよりも、[複数の出来事存在] と解釈する方がより妥当であることを提示する。これを証明するために、副詞“在”が生起する文を五つ (①複数の時間概念から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例, ②複数の場所概念から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例, ③複数の動作主から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例, ④複数の動作行為の対象から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例, ⑤他の文脈から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例) に分けて考察を行う。

キーワード：副詞“在” 進行 複数の出来事存在 様態

## 0 はじめに

周知の如く、これまで多くの研究者は副詞“在”は [進行] の意味を表すと見なしてきた<sup>(2)</sup>。本稿は論理的な視点から、副詞“在”が示す意味を再考し、副詞“在”は [進行] という解釈よりも [複数の出来事存在] と解する方がより妥当であることを主張したい。これを証明するため、副詞“在”が生起する文を五つのタイプに分けて考察を行うこととする。

- ①複数の時間概念から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例
- ②複数の場所概念から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例
- ③複数の動作主から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例
- ④複数の動作行為の対象から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例
- ⑤他の文脈から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例

これらは“在”が表す [複数の出来事存在] の意の理解に最も貢献する成分の特徴に基づいて区分した。一つ指摘しておきたいことは、論理上“在”の [進行] 概念は、他の成分や前後の文脈がなくとも、動詞が [持続] の意味特徴を保持することで成立しえる、ということである<sup>(3)</sup>。しかし、本稿では、動詞に内在する [持続] の意味特徴に加えて、他の成分や前後の文脈にも注目し、副詞“在”を [複数の出来事存在] と解することの優越性を証明したい。

## 1 [複数の出来事存在] を表す“在”

まず、複数の時間概念が [複数の出来事存在] の意を明示させる文について考察する。

## 1.1 複数の時間概念から [複数の出来事存在] を明確に判断できる例

用例は全部で三つある。(1) は“时时刻刻”に含まれる複数の時間概念によって [複数の出来事存在]

在]の意味を明確に把握することができる例である。なお、本稿の中国語に対する日本語訳と下線は全て筆者による。

(1) 妈, 您不知道啊, 我跟您说, 就比如说璐璐吧, 她 80 斤, 我呢, 110 斤, 我要比她多背 30 斤的面口袋吧, 我上学背着, 我吃饭也背着, 我上体育课也背着, 我睡觉也背着, 我时时刻刻都在背着它, 您说, 我能不补充点儿卡路里吗? (テレビドラマ《家有儿女第四部》第 55 話)

(お母さん, あのね, 例えば璐璐の体重は 40 キロで, 僕はというと 55 キロだから, 15 キロも多くの負荷を背負わなければならないんだよ。僕は登校の時に背負っていて, ご飯の時も背負っていて, 体育の授業でも背負っていて, 寝る時にも背負っていて, どんな時でもずっと背負っているんだ。だからカロリーを摂らないなんてことができると思う?)

ここでは“我时时刻刻都在背着它”における“在”を中心に詳述する。この文における“背”の目的語の“它”は“面口袋”を指示している。この“面口袋”は本来「小麦の袋」の意であるが、ここでは肥満気味の発話者(“小雨”)の体重を指している。まず“背着”の箇所注目されたい。論理的な角度からいうと、“背”は一度背負うとその動作は[終息]するため、背負うという動作がそれ以上[持続]することがない。しかし、背負った後の結果は[持続]しえるので、時態助詞の“着”を伴って、“小雨”が太って体に贅肉がついた後の結果を[持続]させることができる。従って、“背着”が[持続]を保持することによって、“背着”が、“在”の[複数の出来事存在]の意を生じさせるための重要な基礎を造っていると見なしえる。

次に“我上学背着, 我吃饭也背着, 我上体育课也背着, 我睡觉也背着”に留意されたい。これらを見ると、“我背着它”という出来事が変化せず存在していると理解できる。そのため、“我时时刻刻都在背着它”の“在”の前方には副詞“都”が生起し、“时时刻刻”において、例外なく“我背着它”という出来事が存在していると見なしえる。要するに、ここでの“我时时刻刻都在背着它”は、意味上“我上学背着”, “我吃饭也背着”, “我上体育课也背着”, “我睡觉也背着”といった四つの出来事の意味が含まれているのである<sup>(4)</sup>。

注目に値することは、この“我时时刻刻都在背着它”は、“时时刻刻”によって[進行]の流れを感じることができるが、“在”自身は、出来事存在を様態的に列挙する操作を行うだけで、動態的ではない、即ち、時間概念と直接関係を持たないということである。これは杉村(1994: 104)が副詞“在”に対して「時間の流れを感じさせる行為や状況の継続・進行を表すことが多く」(下線は筆者による)と述べている点からも妥当な見解だといえる。そこで以上の考察を踏まえて、“我时时刻刻都在背着它”に含まれている意味を次のように図示してみよう。

(1a)           ○           ○           ○           ○  
                  上学       吃饭       上体育课   睡觉  
上学           → 小雨背着它  
吃饭           → 小雨背着它  
上体育课       → 小雨背着它  
睡觉           → 小雨背着它

(1a) は、“小雨背着它”という出来事が、“上学”, “吃饭”, “上体育课”, “睡觉”という四つの出来事が行われている際に変化することなく存在している有り様を示している。丸の記号である“○”は“小雨背着它”を示している。“上学”, “吃饭”, “上体育课”, “睡觉”という四つの出来事が行われている時にも、“小雨背着它”が存在しているのである。また、(1a)には時間軸のようなものが用いられていないが、これは、“在”自体は時間概念を表わさないことを意味している。つまり、“上学”, “吃饭”, “上体育课”, “睡觉”という四つの出来事を列挙した順番は、(1)の発話者である“小雨”の朝から順番に行われる習慣的な行為に基づいて配列しただけであり、この四つの出来事が動的に移動してい

ることまでは表現していない、と考える。よって、“我时时刻刻都在背着它”の“在”は[複数の出来事]の存在]を表すと理解することができる。

今度は(2)の“无时无刻都在想着梅芬”(ずっと梅芬のことを思い続けている)における“在”について考えてみよう。ここでは“无时无刻”によって[複数の出来事]の意をはっきりと理解することができる。

(2) 其实我脑中, 无时无刻都在想着梅芬。可一觉醒来, 我面对的却是一个陌生的女人, 怎么会这样, 我才二十多岁, 我的人生才刚刚开始。三弟, 我不甘心, 我不甘心, 我不甘心啊!(テレビドラマ《家》第3話)

“无时无刻都在想着梅芬”において“在”が[複数の出来事]を表す原因は以下の二点から明白となる。第一に、“无时无刻”の生起によって“在”の[複数の出来事]の意をはっきりと認識しえることである。つまり、“无时无刻”が生起したということは、“想着梅芬”という出来事がどんな時でも存在している、と解釈できる。そのため“在”の前には副詞“都”が生起している。

第二の原因は、持続動詞の“想”と[持続]を示す時態助詞“着”が[複数の出来事]の成立を補佐していると考えられるからである。

次は(3)を見られたい。ここでは“除了上课, 其他时间”がポイントとなる。

(3) 刚好排球队下半年也有一个全市比赛, 这下静秋就忙了, 除了上课, 其他时间都在打球。(小説《山楂树之恋》127頁)

(ちょうどバレー部は後期も市大会が行われるので、こうなると静秋はたちまち忙しくなる。授業以外の時間はすべて練習である。)

ここでは“除了上课, 其他时间都在打球”に焦点を当てて論じる。この文において[複数の出来事]の意を明晰にさせているのは“除了上课, 其他时间”である。これにより“打球”という出来事が複数存在していることが保証される。そのため、副詞“都”が“在”の前に生起している。

また、ここでの動詞“打”は論理的な観点からいうと、[持続]の意味特徴を保持しているため、“打”が有する[持続]の意味特徴が[複数の出来事]の成立させる条件を与えていると考えられる。

次は複数の場所の概念によって“在”の[複数の出来事]の意をはっきりと認識できる例を挙げる。

## 1.2 複数の場所概念から[複数の出来事]を明確に判断できる例

用例は全部で四つある。まず(4)の“网上都在传姚倩倩当小三儿破坏别人家庭”では“网上”に注目しながら考察を行う。

(4) 网上都在传姚倩倩当小三儿破坏别人家庭。(テレビドラマ《女人的颜色》第27話)

(ネット上ではどこでも姚倩倩が浮気女として他人の家庭をめちゃくちゃにしている噂が流れている。)

“网上都在传姚倩倩当小三儿破坏别人家庭”の“网上”に注目されたい。ここでの“网上”は総称的な概念であり、幾つもの場所を含んでいる。そのため、副詞の“都”が生起しており、“网上”の到るところで“传姚倩倩当小三儿破坏别人家庭”という出来事が存在していることが分かる。

また、動詞の“传”も[複数の出来事]の成立に大きく貢献している。つまり“传”は論理的な観点から言うと、永遠に[持続]する意味特徴を有している。従って“传”は“传姚倩倩当小三儿破坏别人家庭”という出来事が変化することなく幾つも存在する可能性を与えていると考えられる。

(5) “书里的每个字都在跳动, 变化”の部分について詳述する。

(5) 这个漫长夜里, 只有这本书可以和我作伴, 书里的每个字都在跳动, 变化, 我本来耳熟能详的, 现

在却读不成句，因为这书里好像只写了三个字，孔立夫。（テレビドラマ《京华烟云》第9話）

（この悠久なる長い夜に、ただこの本だけが私と一緒に。本の中の文字は躍動し、変化している。本来ならば熟知しきれぬものが、いまそれが読み進められない。なぜならこの本にはたった三文字しか書かれていないようであるからだ。孔立夫と。）

“书里的每个字都在跳动，变化”には“跳动”と“变化”といった二つの動詞が並列しているが、両者はいずれも持続動詞であり、かつ，“书里的每个字都在跳动，变化”には“书里的每个字”が生起しているため，“字”が複数存在していると判断できる。自明の如く、本は数多くの字によって成り立っているからである。故に“跳动，变化”が複数存在していると推論しえる。

今度の(6)は“北平”に複数の場所概念が包摂されていることにより〔複数の出来事存在〕の意をはっきりと捉えることができる例である。

(6) 他倾耳细听，街上没有一点声音。那最常听到的电车铃声，与小贩的呼声，今天都一律停止。北平是在悲泣！（小説《四世同堂》45頁）

（彼が耳を澄ませると、街道は静寂しきっている。あのいちばん耳馴染みなトロリーバスの鈴の音と物売りの掛け声は、いま全てピツタリと止んでいる。北平が慟哭しているのだ！）

ここでは“北平”に含まれる複数の場所概念によって“在”が表す〔複数の出来事存在〕の意をはっきりと捉えることができる。“那最常听到的电车铃声，与小贩的呼声”に留意されたい。これらは北平の本来のあるべき平和な情景である。しかし“今天都一律停止”により、この時、その普段のあるべき北平の活気が全て失われていることが分かる。即ち，“北平”にあるさまざまなものから感じ取れる活気のなさが“北平是在悲泣”を意味しているのである。

また，“悲泣”という動詞は〔持続〕の意味特徴を保持していることから、意味上，“悲泣”という出来事が際限なく存在することができる。つまり、持続動詞である“悲泣”の生起が“在”の〔複数の出来事存在〕の概念を生み出す基盤となっているのである。

さて、次に挙げる(7)は“整个世界”が示す意味によって〔複数の出来事存在〕の意を容易に理解しえる例である。

(7) 我觉得所有的东西都是我的，整个世界都在对我笑！（テレビドラマ《艾米加油》第13話）

（何もかも全部わたしの物みたい、世界中がわたしに向かって笑っているわ！）

ここでは“整个世界都在对我笑”を考察対象とする。この文において“在”が〔複数の出来事存在〕を表すことを保証する成分は以下の二つである。一つは，“笑”に内在する〔持続〕の意味特徴である。これによって，“对我笑”という出来事存在が不変的に保たれる。

いま一つは“整个世界”の生起である。つまり，“整个世界”によって、発話者が、世界のどこで何を見ても“对我笑”という出来事存在を知覚しえるのである。そう感じるのも無理はない、用例の引用先である《艾米加油》によると、この時、発話者はひどく恋に溺れているのである。

### 1.3 複数の動作主から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例

ここでは、動作主に複数の概念が内在されていることで〔複数の出来事存在〕を明瞭に把握できる文を取り扱う。全部で三つの例がある。まず(8)の例について考えてみよう。

(8) 银花，我在路上想了很多，想来想去，我越来越觉得，我们从山里头走出来这一步是对的，你看啊，你现在开始赚钱了，我也赚钱了，连那小麦狗他也想办法要去赚钱了，这一家三口都在赚钱。那用不了好长时间，你看着吧，我们家就会有一个翻天覆地的变化！（テレビドラマ《温州一家人》第3話）

(8) では二行目の“这一家三口都在赚钱”（一家三人はみな金を稼いでいる）における“在”が〔複数の出来事存在〕の意を示していることを証明する。

最初に注目すべき箇所は“这一家三口”である。これによって“赚钱”という出来事が複数存在していることが分かる。そのため、“在”の前方には副詞“都”が生起している。

また、“这一家三口都在赚钱”の前には“你现在开始赚钱了”，“我也赚钱了”，“连那小麦狗，他也想办法要去赚钱了”といった命題表現が生起している。この中には“赚钱”を行う動作主が三人生起している。つまり，“你”，“我”，“他（麦狗）”である。従って“这一家三口都在赚钱”を発話したということは、概念上，“赚钱”を共通の出来事とし，“你赚钱”，“我赚钱”，“他赚钱”をすべて纏めて様態的に存在させた、と考えることができる。

これに関連して“这一家三口都在赚钱”における動詞の“赚”も〔複数の出来事存在〕を表現する上で見逃せない成分である。要するに“赚”は、意味上、際限なく〔持続〕する意味特徴を有している。故に、“赚钱”という出来事を複数存在させることが可能となり、〔複数の出来事存在〕を表示することができるのである。

次の(9)における“我们全班同学都在编”では、“全班同学”が〔複数の出来事存在〕の意を導くための大きな助けとなっている。

(9) A：老师一看我那作文，就说我这是编的。

B：啊？

A：当然了，也不只是我一个人编，我们全班同学都在编！（テレビドラマ《家有儿女第一部》第46話）

（「A：先生は私の宿題を一目みると、誤魔化していると言ったわ。」）

（「B：え？」）

（「A：もちろん、私だけじゃなくて、クラスのみんが誤魔化しているのよ！」）

この文は“全班同学”によって〔複数の出来事存在〕を明瞭に認識することができる。また、動詞“编”は「(宿題の内容を)誤魔化す」という意を表しているが、この動詞は〔持続〕の意味特徴を保持しているため、〔複数の出来事存在〕の成立を支持していると見なしえる。

今度は(10)の“好几个人”に留意されたい。

(10) 有了些眉目，好几个人都在帮忙，总有一个能帮成。（小説《云中之珠》289頁）

（手がかりをいくつか得て、たくさんの人が助けてくれているから、一人は功を奏してくれるだろう。）

ここでの“好几个人都在帮忙”は“好几个人”によって〔複数の出来事存在〕の概念が明晰となる。要するに、“好几个人”に含まれるすべての人が“帮忙”を行っているのである。そのため、“好几个人”の後には副詞“都”が生起し、“好几个人”における人々が例外なく“帮忙”を行っているとして理解できる。

また、“好几个人都在帮忙”における“帮忙”が保持する〔持続〕の意味特徴も〔複数の出来事存在〕を成立させるための重要な前提条件である。つまり、“帮忙”が〔終息〕せず、概念上、〔持続〕を維持することによって〔複数の出来事存在〕といった概念を生み出すことが可能になるのである。

次の1.4では動作の対象が複数に及ぶことで〔複数の出来事存在〕の意を導くことができる文について考えてみよう。

#### 1.4 複数の動作行為の対象から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例

ここでは動作の対象が複数に及ぶことで〔複数の出来事存在〕の概念が明確となる文について検討する。二つの例を挙げる。一つ目の例は“公司所有的事情”が〔複数の出来事存在〕を理解するための鍵となる。

(11) 现在公司所有的事情都是王进在主持！（テレビドラマ《女人的颜色》第25話）

(いま会社のすべてのことはみな王進が掌っているのよ！)

“现在公司所有的事情都是王进在主持”において“在”が〔複数の出来事存在〕の意を表すことをはっきりと理解するためには“公司所有的事情”に着目する必要がある。つまり，“公司所有的事情”は、会社における業務が一つに止まらずたくさんあることを意味するので，“王進”が行う“主持”という行為の対象が複数であることが容易に想像できる。従って“王进主持公司的事情”という出来事が幾つも存在していると見なしえる。

また，“现在公司所有的事情都是王进在主持”における動詞の“主持”にも留意されたい。論理的な観点から考えると、ここでの“主持”は〔持続〕の意味特徴を保持している。これにより，“王进主持公司的事情”という出来事が変化することなく存在しえるので、持続動詞の“主持”は〔複数の出来事存在〕の意の成立に貢献していると考えられる。

続けて(12)の例の分析も行おう。

(12) 这家里的活儿都是我在这干。(テレビドラマ《女人的颜色》第44話)

(この家の家事はすべて私がやっている。)

ここでは“这家里的活儿”によって〔複数の出来事存在〕の意と見なす所以が明白となる。要するに，“这家里的活儿”によって、複数の“干活儿”という出来事を連想しえるのである。つまり、ここでの“这家里的活儿”は、ある特定の一つの作業を指示しているのではなく、多くの作業内容を含んでいるのである。そのため、この“这家里的活儿都是我在这干”には副詞の“都”が生起している。

また，“这家里的活儿都是我在这干”における持続動詞の“干”は論理的に〔終息〕することがないので、〔複数の出来事存在〕の意の成立を支えていると解しえる。

次節の1.5では他の文脈を観察することで〔複数の出来事存在〕の意をはっきりと捉えることのできる例を挙げる。

### 1.5 他の文脈から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例

ここでは他の文脈によって〔複数の出来事存在〕の概念を明晰に把握しえる文について検討する。用例は全部で三つある。まず(13)の例を見られたい。この文では“孙七，李四妈，瑞宣，李四爷，前后脚的来到钱家”という文脈によって“在”が示す〔複数の出来事存在〕の意が判然とする。

(13) 孙七，李四妈，瑞宣，李四爷，前后脚的来到钱家。事情很简单！钱孟石病故，他的母亲与太太在哭。(小説《四世同堂》166頁)

(孫七，李四叔母さん，瑞宣，李四伯父さんが相次いでに錢家にやって来た。言うまでもない、錢孟石が病で夭折し、彼の母と奥さんが泣いているのである。)

“他的母亲与太太在哭”における“在”が〔複数の出来事存在〕の意を表わすことを知る手がかりは二つある。一つは、動詞の“哭”が有する〔持続〕の意味特徴である。なぜなら“哭”という動詞は〔持続〕の意味特徴を有し、かつ、この文には“哭”の〔持続〕を〔終息〕させる成分がほかに存在しない。故に、〔複数の出来事存在〕の概念を導くことができるのである。

第二の手がかりは，“孙七，李四妈，瑞宣，李四爷，前后脚的来到钱家”という表現にある。つまり，“他的母亲与太太在哭”という出来事は，“孙七”が来た時に存在し、また“李四妈”が来た時に、そして“瑞宣”が来た時に、更には“李四爷”が来た時においても変化することなく行われている、と見なすことができる。

次に(14)の例について考えよう。

(14) A：曼妮，你这样老待在屋子里不出去，久而久之，会郁闷成病的。

B：我还能去哪儿呢。

A：我带你去看电影吧。

B: 看电影! 电影这东西, 我倒是听说过, 但是没有看过, 我听说, 好像是很多人, 在一块白布上走来走去, 那怎么可能呢!

A: 不是真人在走, 是那个放出来的相片, 它一张张的相片吧, 把它连在一块放, 就好像人在走一样。(テレビドラマ《京华烟云》第12話)

この場面は発話者Aの“木兰”と発話者Bの“曼妮”の二人によって演じられている。なお、この(14)の引用先である《京华烟云》は清朝末から抗日戦争までを舞台としたテレビドラマである。発話者Bの“曼妮”は結婚式を挙げた夜に旦那に死なれたが、その後まったく外出せず日々隠遁的な生活を送っていた。“木兰”はその愁いの様子を黙って見ていたが、とうとう居た堪れなくなり、映画鑑賞を勧めようと思いつくに至る。当時、北平においても映画は上演されつつあったが、中国の古典的教養を受けている“曼妮”にとっては理解し難い娯楽であった。(14)における二人の会話はこのような背景を以て展開され、“曼妮”が映画に対して抱く素朴な疑問に対して、博学聡明の“木兰”が行った映画の説明はとても明解で、適材適所たる“在”の運用であると感じさせる対話となっている。

さて、最初に注目された箇所は、四行目からの“我听说, 好像是很多人, 在一块白布上走来走去, 那怎么可能呢”(話によると、たくさんの人が白い布の上で行ったり来たりしているそうだけど、そんなことありえないわよ)である。その内“走来走去”は(行ったり来たり)という意であり、“走”という動詞が“白布”において何度も行われている様子が連想できる。“曼妮”はこのような疑問を口にすると、“木兰”はすぐに続けて“不是真人在走”と答える。ここで注目すべきは、動詞“走”は[持続]の意味特徴を有している、ということである。従って“不是真人在走”の“在”は[複数の出来事存在]の意味を表していると見なしえる。

そして、六行目からの“它一张张的相片吧, 把它连在一块放, 就好像人在走一样。”(その一枚一枚をね、一つにつなげて映し出すの、そうすると人が歩いているのと同じ様に見えるのよ。)における“就好像人在走一样”も[複数の出来事存在]の意を示す“在”が生起している。この文から理解できることは、動画として知覚する映画というのは、一枚一枚の静止画から作られ、その出来事が描かれている全ての静止画を一つに繋ぎ合わせるにより、あたかも人が動いているかのように見える、ということである。この点からも、副詞“在”の[進行]を[複数の出来事存在]と理解することの重要性を改めて感じとることができる。

次は(15)の用例の考察に移る。ここでは“我知道你在听着”の“在”がなぜ[複数の出来事存在]の意を示すのかを考える。

(15) 我知道你在听着, 而且都听进去了。好妹妹, 你连死都不怕, 难道还怕挺起胸膛活着?(テレビドラマ《京华烟云》第32話)

(君が僕の話の聞いているのをわかっているよ、しかも全て理解したことも。良き妹よ、死ぬのも怖くないのなら、胸を張って生きるのが怖いというのかい?)

“我知道你在听着”において、“在”が[複数の出来事存在]を表わす根拠は以下の二つである。

第一に、“我知道你在听着”の後方にある“而且都听进去了”には“都”が生起していることである。この“都”は、発話者が話す内容を聞き手が聴覚によって例外なく捉えたことを意味する。従って、“你听着”を複数の出来事として捉えることができる。

第二に、“听着”が示す[持続性]である。要するに、持続動詞“听”には[持続]を示す“着”が後続し、“你听”の様態がより安定して保たれるのである。これは、(15)の引用元であるドラマ《京华烟云》が示すように、発話者が、生きる希望を失った友人に対して必死に何度も説得を行っている姿によってより判然とする<sup>(5)</sup>。

## 2 結びにかえて

本稿は副詞“在”が生起する文を、

- ①複数の時間概念から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例
- ②複数の場所概念から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例
- ③複数の動作主から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例
- ④複数の動作行為の対象から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例
- ⑤他の文脈から〔複数の出来事存在〕を明確に判断できる例

の五つに分けて考察し、副詞“在”は〔進行〕と解釈するよりも、〔複数の出来事存在〕と解釈する方がより妥当であることを提示した。

### 注

- (1) 本稿は青木(2014)の第五章に対して加筆修正を行ったものである。
- (2) たとえば以下の表一を見られたい。(紙幅の関係により簡潔に図示する)

表一

研究者	“在”が表す意味
1 潘文娛 (1980)	動作が続いている、或いは進行中であることを表わす。
2 北京大学中文系 1955, 1957 编级语言班编 (1982)	動作行為が正に進行の状態。
3 杉村博文 (1994)	時間の流れを感じさせる行為や状況の継続・進行。
4 龚千炎 (1995)	動作行為の変化が進行、或いは状態が続いていることを表わす。
5 王还主编 (1997)	動作が絶えず進行していることを表わす。
6 郭凤岚 (1998)	動作行為の進行、或いは動作行為や状態の持続の時間量を表す。
7 侯学超编 (1998)	“正在”(動作の進行、状態が続いていることを表す(侯学超编 1998: 745))と同様の意味を表わす。
8 吕叔湘主编 (1999)	“正在”(動作が進行中、或いは状態が続いていることを表す(吕叔湘编 1999: 672))の意である。
9 朱继征 (2000)	動詞の外部状況を示す進行相形式。
10 李科第 (2001)	動作行為がちょうど進行の状態にあるということを表わしている。
11 刘月华等 (2001)	動作の進行。
12 张斌主编 (2001)	動作、或いは行為や性質の状態が進行、または続いていることを表わす。
13 马真 (2004)	進行を表す。
14 李晓琪 (2005)	ちょうど進行しているということを表わす。
15 朱景松主编 (2007)	“正在”(動作が進行していること、或いは状態が続いていることを表す(朱景松主编 2007: 551))の意である。
16 房玉清 (2008)	動作が進行中、或いは、状態が続いていることを表わす。
17 卢福波 (2010)	現在、或いはある時点、ある時間幅における動作の進行性。
18 袁莉容 郭淑伟 王静 (2010)	動作の進行を表す。
19 岑玉珍主编 (2013)	動作の進行、状態が続いていることを表す。

- (3) 青木(2014)の第四章を見られたい。
- (4) 副詞“都”については青木(2015)を参照されたい。
- (5) “在”と“听”が共起する際に、もし親密に耳を傾けない場合には“着”が生起しないことが多いと思われる。たとえば次の例がそれにあたる。

(a) A: 喂

B: 喂, 小曼, 是你吗?

A: 我在听。

B: 你真决定了? 咱们非离不可呀?

A: 对。(テレビドラマ《独生子女的婆婆妈妈》第40話)

(a) の会話が生じた背景を説明すると、この場面は離婚の手続きに関する相談のために旦那が妻に電話をかけたところである。そこで旦那が“小曼，是你吗？”(曼ちゃん，君だよな?)と口を開くと、妻は厳粛な顔つきで“我在听”(聞いているわ)の一文を吐き出す。このような場面では“着”を用いて熱心に相手の話を聞き続けていることを伝える必要がないため“着”が生起していないと考えることができる。もう一つ例を挙げよう。

(b) 喂，莫愁啊，我是姐姐，我看到了那个报纸了，我想跟你说两句，喂，喂，在听吗？(テレビドラマ《京华烟云》第32話)

(もしもし，莫愁，お姉ちゃんよ，あの新聞を見たわ，ちょっと話があるんだけど，もしもし，聞ってるかしら?)

これは姉が妹の“莫愁”に電話を掛けたシーンである。ここでは発話者である姉は相手に意識的に耳を傾けてもらうことを欲しているわけではなく、自分の声が相手に届いているか否かを当否疑問文によって問っている段階である。従って、特別“着”を用いて“听”という行為のあり様を詳細に表現せず、“在”のみを生起させるまでに留まったと考えられる。

#### 参考文献

- 青木萌 2014. 「現代中国語における副詞“在”の意味と論理」, 神奈川大学大学院博士論文。  
 —— 2015. 「現代中国語の副詞“都”の意味と論理」, 『言語と文化論集第21号』。神奈川大学大学院外国語学  
 研究科。
- 朱继征 2000. 『中国語の動相』。東京：白帝社。
- 杉村博文 1994. 『中国語文法教室』。東京：大修館書店。
- 松村文芳 2010. 神奈川大学大学院中国語学特殊研究Ⅲ a/b 講義。  
 —— 2011. 神奈川大学大学院中国語学特殊研究Ⅲ a/b 講義。  
 —— 2012. 神奈川大学大学院中国語学特殊研究Ⅲ a/b 講義。  
 —— 2013. 神奈川大学大学院中国語学特殊研究Ⅲ a/b 講義。  
 —— 2014. 神奈川大学大学院中国語学特殊研究Ⅲ a/b 講義。
- 北京大学中文系 1955, 1957 级语言班編 1982. 《现代汉语虚词例释》。北京：商务印书馆。
- 岑玉珍主编 2013. 《汉语副词词典》。北京：北京大学出版社。
- 房玉清 2008. 《实用汉语语法（第二次修订本）》。北京：北京语言大学出版社。
- 龚千炎 1995. 《汉语的时相时制时态》。北京：商务印书馆。
- 郭风岚 1998. 〈论副词“在”与“正”的语义特征〉, 《语言教学与研究》。1998 年第 2 期。
- 侯学超编 1998. 《现代汉语虚词词典》。北京：北京大学出版社。
- 李科第 2001. 《汉语虚词辞典》。昆明：云南出版社。
- 李晓琪 2005. 《现代汉语虚词讲义》。北京：北京大学出版社。
- 刘月华等 2001. 《实用现代汉语语法（增订本）》。北京：商务印书馆。
- 卢福波 2010. 《汉语语法教学理论与方法》。北京：北京大学出版社。
- 吕叔湘主编 1999. 《现代汉语八百词（增订本）》。北京：商务印书馆。
- 马真 2004. 《现代汉语虚词研究方法论》。北京：商务印书馆。
- 潘文娱 1980. 〈谈谈“正”“在”和“正在”〉, 《语言教学与研究》。1980 年第 1 期。
- 王还主编 1997. 《汉英双解词典》。北京：北京语言大学出版社。
- 袁莉容 郭淑伟 王静 2010. 《现代汉语句子的时间语义范畴研究》。成都：四川大学出版社。
- 张斌主编 2001. 《现代汉语虚词词典》。北京：商务印书馆。
- 朱景松主编 2007. 《现代汉语虚词词典》。北京：语文出版社。

## 用例の出典先

### [小説]

艾米 2010.《山楂树之恋》。南京：江苏人民出版社。

—— 2011.《云中之珠》。北京：中信出版社。

老舍 1998.《四世同堂》。北京：人民文学出版社。

### [テレビドラマ]

丁黑 2013.《独生子女的婆婆妈妈》。上海新文化传媒集团股份有限公司。

孔笙 李雪 2012.《温州一家人》。山东影视集团，浙江影视集团等。

林丛 2005.《家有儿女第一部》。北京中视美星国际文化传媒有限公司。

—— 2007.《家有儿女第四部》。天地人传媒有限公司。

刘俊杰 2012.《艾米加油》(TV版)。上海创翊文化传播有限公司。

汪俊 2007.《家》。慈文传媒。

俞钟 2012.《女人的颜色》(TV版)。浙江好风影视娱乐有限公司。

张子恩 2005.《京华烟云》。中国国际电视总公司。